

重要文化財に指定された木造行刑建築群と 北海道開拓を担った網走監獄の歴史

ようこそ、博物館網走監獄へ。

北海道の集治監は、北海道開拓において重要な役割を担いました。

北海道開拓といえば屯田兵や入植団の活躍が知られていますが、開拓の礎と なった囚人労働のことは、あまり知られていません。

明治時代初め、政府はロシア帝国の南下政策に備えるため、北海道開拓を急ぐ 必要がありました。一方、国内では混乱が続き、士族の反乱などから数多くの政治 犯、思想犯が収監されていました。そこで、北海道に集治監を設置し、囚人を労働力 として使うことが考え出されたのです。網走監獄は、1890年に釧路集治監の外役所 として開設され、1200人の囚人が、網走から旭川まで繋がる中央道路の開削にあた り、163kmをわずか8カ月間で完成させました。北海道の大地を貫く道路や鉄道も、農 地も切り拓いたのは囚人たちでした。

博物館網走監獄は、北海道開拓の幕開けを語り継ぐ貴重な存在です。

その歴史に触れながら、風雪に耐えて100年の時を刻んだ木造行刑建築群をご 覧ください。



ミュージアムショップ& 喫茶コーナー

あるミュージアムショップでは、 限定書籍やオリジナルグッズを販売して います。また、喫茶コーナーも併設。コー ヒーやスイーツが楽しめます。





監獄食堂

網走刑務所の受刑者が食べている現在のメ ニューを「監獄食」として提供しています。「監 獄食 は米7割麦3割のご飯とみそ汁、焼き魚、 副菜のセット定食。このほか、網走監獄和牛を 使ったハンバーグなど、多彩なメニューをご用 意。ぜひご賞味ください。





[アクセス]

- ■女満別空港からのアクセス
- ●車/20分
 ●バス/25分(バスは網走駅までの時間)
- ■JR網走駅から博物館網走監獄までは約4km
- ●徒歩/約40分程度 ●車/約7分
- ●網走市内観光施設めぐり線

「博物館網走監獄」下車(季節運行となりました。)

「天都山入口」で下車

※ 網走バス株式会社のWebサイトで最新の時刻を確認下さい。

TEL 0152-43-4101 http://www.abashiribus.com/



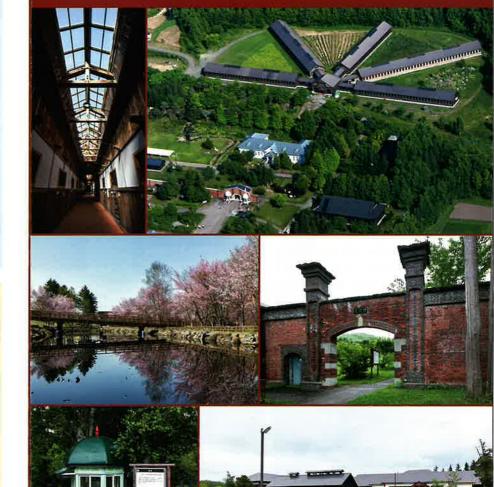
博物館





〒099-2421 北海道網走市字呼人1-1 TEL: 0152-45-2411 FAX: 0152-45-2338 https://www.kangoku.jp





1983年に開館した博物館網走監獄は、

旧網走刑務所の歴史的建物25棟を保存展示する野外博物館です。

移築復原された建物は、

19世紀後半から20世紀初頭にかけて建てられたもので、

現存する木造行刑建築物としては最古のものです。

2016年には、このうち8棟が国の重要文化財に指定され、

6棟が登録有形文化財として登録されています。

8棟の重要文化財

博物館に移築復原された旧網走刑務所の建物のうち8棟が、2016年国の重要文化 財に指定されました。最果ての地で120年以上の風雪に耐え抜いてきた貴重な木造行 刑建築群が、雄弁に語りかけます。

【重要文化財】

旧網走刑務所

二見ヶ岡刑務支所





建築年代:1896年(明治29年) 移築年代:1999年(平成11年) 面積:1,933m²

二見ヶ岡

刑務支所@ [[

網走の西方丘陵地二見ヶ岡に、自給自 足を目指して農場が造られました。この農 場は開放的処遇施設として、作物の管理 から収穫まで収容者が行いました。建物 は、庁舎、舎房、教誨堂および食堂、鍵鎖 付着所、炊場の5棟が渡り廊下でつながっ ています。重要文化財には、この5棟が指 定されました。

【重要文化財】 旧網走監獄 庁舎





1 to

移築年代:1988年(昭和63年)

ブルーとグレイの外壁と屋根につけられたドーマー窓が特徴で、明治期の典型的な官庁 建築スタイルです。ここは典獄室、会議室、職員の執務室として1987年まで網走刑務所の管 理部門の建物として使われていました。上げ下げ窓や天井のレリーフ、ストーブの煙突の穴に は軟石に装飾しためがね石が嵌め込まれるなど、細部に施された装飾がポイントです。

登録有形文化財

博物館には6棟の登録有形文化財があります。囚人たちが監獄内のレンガ工場で焼 いたレンガを使った裏門(1919年)、煉瓦造り独居房(1912年)と4棟の哨舎です。哨舎 は見張所のことで、1880年に内務省が制定した図面にも基づいて造られています。





煉瓦造り独居房















網走支部法廷復原棟

4



旧網走刑務所

職員官舎



刑務所水門



庁舎面

舎房及び中央見張所面





1010

19哨舎(

庁舎では、囚人が切り

開いた北海道開拓の

歴史と、重要文化財の

見どころを紹介した展

示コーナーがあります。

†|† *|

20 浴場

24 教誨堂命

11 5 1

川面を鏡にたとえ、「我が身を見つめ自ら襟を正す」という

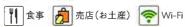
意味を込めて名付けられました。

出口

煉瓦造り独居房

独立型 独居房







【重要文化財】 旧網走監獄 舎房及び中央見張所





移築復原 建築年代: 1912年(明治45年) 移築年代: 1985年(昭和60年) 面積:3,333.72m

放射状に広がる5棟の舎房。1カ所から 舎房全体を見渡せるように8角形の見張り 所が設けられています。ここには独居房、雑 居房合わせて226房あり、最大700名を収 容できました。舎房の廊下には天窓がつけ られており、クイーンポストトラスの小屋組と 鉄筋の開き止めが、美しい空間を造りだし ています。舎房の堅格子(斜め格子)は 中から向かい側の舎房が見えないように工 夫されているほか、堅いヤチダモの木で造 られた扉は、外から施錠されていて中から は開けられない堅牢な造りが特徴です。

この舎房は、1984年まで網走刑務所 の獄房として72年間にわたり使われていま

【重要文化財】 旧網走監獄 教誨堂







建築年代:1912年(明治45年) 移築年代:1981年(昭和56年)

囚人たちに精神的、倫理的、宗教的な 指導を行うために設置された教誨堂は、 「神仏が宿るところ」と、囚人たちが精魂込 めて建てたと言われています。瓦屋根にお 寺を思わせる和風建築の外観とは対照的 に、内部は柱のない広い空間、腰高の板 壁と漆喰の白い壁、天井のシャンデリアボッ クスに施された美しいレリーフと、洋風デザ インが特徴です。